

第5次および第6次川崎市自然環境調査の甲虫記録の訂正と追加

Correction and Addition of the Information about Beetles in the Fifth and the Sixth Nature Research in Kawasaki City

雛倉正人

Masato Hinakura

筆者ら発表の第5次・6次川崎市自然環境調査におけるトラップ調査の報文において、筆者同定の甲虫の記録に誤同定10件・誤記1件があることが判明したので訂正する。また、トラップ調査の標本のうち当時同定に確信が持てずに保留していたものの中に川崎市未記録の種が1種あることが判明したので、あわせて記録する。過去の筆者が同定能力において劣り、標本量に圧倒されて形質・種の扱いの細部を見逃していたことは反省しており、共著の方々と読者にお詫びするものである。また、再同定の労をとられた、堀川正美氏（横浜市）・尾崎俊寛氏（秋田県大館市）に感謝申し上げる。なお、標記中の同定者名の記載がないものは、筆者の再同定によるものである。

1. 【雛倉・坂本・岩田・昆虫班, 2003. 川崎市生田緑地の萌芽更新地周辺における甲虫群集. 川崎市自然環境調査報告V : 248-286】の修正

採集地名：多摩区生田緑地

誤：フタホシアトキリゴミムシ *Lebia bifenestrata* Morawitz 2001年5月6日回収（白色トラップ2）→
正：ホシハネビロアトキリゴミムシ *Lebia calycophora* Schmidt-Göbel 1999～2001年の3年間の回収品中、フタホシアトキリゴミムシと同定したものに2種混じっており、この個体は誤同定に該当

誤：ヒメビロウドコガネ *Maladera orientalis* (Motschulsky) 2001年7月15日回収（白色トラップ2）→
正：ビロウドコガネ *Maladera japonica japonica* (Motschulsky) ヒメビロウドコガネは出現季節が春季

誤：ヒラタクシコメツキ *Melanotus koikei* Kishii et Ohira 2000年6月18日回収（白色トラップ2）→
正：ハネナガオオクシコメツキ *Spheniscosomus japonicus* (Ôhira) 尾崎俊寛同定

誤：ベダリアテントウ *Rodoilia cardinalis* (Mulsant) 1999年7月24日回収（黒色トラップ1）→
正：ヨツボシテントウ *Phymatosternus lewisii* (Crotch) ヨツボシテントウはクヌギで見かけることが多い

誤：クロホシテントウゴミムシダマシ *Derispia maculipennis* (Marseul) 2001年6月15日回収（白色トラップ1）→

正：ムツボシテントウ *Sticholotis punctata* Crotch クロホシテントウゴミムシダマシは神奈川県では山地性

誤：チビコブカミキリ *Miccolamia verrucosa* Bates 1999年5月1日回収（白色トラップ2）→
正：ヘリグロチビコブカミキリ *Miccolamia takakuwai* Hasegawa et N. Ohbayashi 最近の分類 (Hasegawa, Ohbayashi, 2001) では、過去の図鑑等でチビコブカミキリとされていたものはこの名称に該当し、誤記として訂正

誤：リンゴカミキリ *Oberea japonica* (Thunberg) 2001年5月6日回収（白色トラップ1）→
正：ヒメリンゴカミキリ *Oberea hebescens* Bates 近くに食樹の一つであるシロダモがあったと記憶している

誤：チャバネツヤハムシ *Phygasia fulvipennis* (Baly) 2001年6月1日回収（白色トラップ2）→
正：キバネマルノミハムシ *Hemipyxis flavipennis* (Baly)

誤：ヒレルホソクチゾウムシ *Serrgiola hilleri* Schilsky 2001年4月20日回収（白色トラップ1）→
正：コゲチャホソクチゾウムシ *Holotrichapion semisericeum* (Wagner) 堀川正美同定 コゲチャホソクチゾウムシはイヌシデにいる

誤：カキゾウムシ *Pseudocneorhynchus obesus* Roelofs 1999年6月11日回収（黒色トラップ1）→
正：スグリゾウムシ *Pseudocneorhynchus bifasciatus* Roelofs

2. 【雛倉・坂本・岩田・昆虫班, 2003. 川崎市生田緑地の萌芽更新地周辺における甲虫群集. 川崎市自然環境調査報告V : 248-286】の追加記載

クロホシクチブトゾウムシ *Lepidepistomodes nigromaculatus* (Roelofs)

多摩区生田緑地にて, 2001年7月15日回収(白色トラップ1), 堀川正美同定

川崎市初記録 西南日本に多い種で, 平野(2004)によれば神奈川県の記事は3例しかない

3. 【雛倉正人・岩田芳美, 2007. フライト・インターセプト・トラップによって得られた川崎市向ヶ丘遊園跡地雑木林の甲虫群集. 川崎市自然環境調査報告VI : 196-203】の修正

採集地名 : 多摩区東生田向ヶ丘遊園跡地

誤 : アカアシオオクシコメツキ *Spheniscosomus cete cete* (Candèze) 2004年6月26日回収 (FIT下) →

正 : ハネナガオオクシコメツキ *Spheniscosomus japonicus* (Ôhira) 尾崎俊寛同定

参考文献

雛倉正人・坂本憲一・岩田芳美・昆虫班, 2003. 川崎市生田緑地の萌芽更新地周辺における甲虫群集—誘引トラップ法による調査から—. 川崎市自然環境調査報告V (CD-ROM) : 248-286.

雛倉正人・岩田芳美, 2007. フライト・インターセプト・トラップによって得られた川崎市向ヶ丘遊園跡地雑木林の甲虫群集 (衝突板誘引トラップによる捕獲データとの比較). 川崎市自然環境調査報告VI : 196-203.

Hasegawa M., N. Ohbayashi, 2001. A revisional study on the genus *Miccolamia* of Japan (Coleoptera, Cerambycidae, Lamiinae). Jpn. J. syst. Ent., 7 (1) : 1-28.

平野幸彦, 2004. コウチュウ目. 神奈川県昆虫誌II. 神奈川県昆虫談話会, 小田原 : 335-835.

著者紹介

雛倉正人 特定非営利活動法人かわさき自然調査団 昆虫班・水田ビオトープ班